2026 年度

授業科目名		科目責任者	
先端医学研究特別講義Ⅰ・Ⅱ		塩谷 昭子	
開講年次	共通／専攻／選択	単位数	
1-4※注意事項参照	選択	1／2 年	

目的

（1）研究対象疾患の疫学，病態，診断，治療の全般を理解する。
（2）広く医科学に関連する最先端の研究を理解する。

授業到達目標

（1）研究対象疾患の生物学的特徴や臨床的問題点を具体的に説明できる。
（2）医科学研究の新たな試みを説明できる。

授業計画

（1）川崎医学会講演会等を聴講する。
（2）日時等は開催決定次第，ポータルサイトおよび川崎医学会 WEB で通知する。
（3）英文論文を検索し、熟読し研究内容の理解を深める。

評価方法

（1） 2年間の受講時間を 15 回（15 時間）とし，1単位を与える。
※ただし，30 分以上の講演会を 1 回（1 時間）分とする。30 分未満の場合は 0.5 回（0.5 時間）とする。
（2）出席した回の講演者１名につき，講演会後１週間以内にレポート１枚（感想・要約等）を提出する。
レポートは【講演テーマの背景】【講師の研究内容の要約（300 字以上)】【講演内容の医科学における位置付け】【自らの研究テーマとの関連】について記載すること。
（3）レポートの提出は，受講開始年度の４月１日～受講２年目となる年度の２月末日までの受講分を対象とする。
（ただし，最終年次は 11 月末までの受講分を対象）

課題（レポート等）に対するフィードバック

担当者から，研究マインドに沿ってコメントを戻す。

教科書

ISBN-9784884123611, 医学概論 : 医学生が学ぶべき生命・医療倫理と医学史, 井内康輝（編集）, 篠原出版新社, 2013

参考書

ISBN-9780815341062, Molecular biology of the cell (5th Edition), Bruce Alberts, et al., Garland Science, 2008

準備学習（予習・復習等）

学内掲示や WEB（川崎医学会講演会 HP：http://www.kawasaki-m.ac.jp/soc/kouenkai/）にてテーマを掌握し，キーワード等で文献検索等をして，講演会テーマについて学習しておくこと。（準備学習　30 分～1 時間）

修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

ディプロマ・ポリシーで挙げてある「課題を探求し，仮説立脚，検証に至るまでの科学的方法論・思考法を知悉」するために，国内外の専門家の研究内容を知り，自らの研究科目の糧にすることによって，修了認定と学位授与に至るまでの基盤を形成する。

注意事項・メッセージ

（1）ⅠとⅡを重複して同年度に受講することは認めない。
（2）不定期に開催されるため，他の講義と重複する場合もある。出席回数を把握し，早期単位取得に努めること。
（3）受講した講演についてのレポートを作成し評価を受ける。
※（開講年次）Ⅰ：1～2・2～3，Ⅱ：3～4